

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 29	地域の行事に参加したり、見学させてもらったりしているが、各入居者様の実感をもてるほどの交流が図れていない。	地域の方々と親しく交流を持ち、入居者様も地域の一員としての自覚を持ち過ごせる様にしたい。	地域の方に当ホームのことをもっと知ってもらう様、ホーム内での行事や様子を載せた便りを町内の回覧板で回覧してもらおう。また、ホーム行事への参加を呼びかける。	12ヶ月
2	29 35	火災時における対応については、消防署の指導で避難訓練等を行っているが、消防団とは運営推進会議での協力体制の確認、連絡網の構築のみで実地が行えていない。	火災時におけるスムーズな避難誘導のため、消防団の方にも建物の内部構造等を把握してもらおう。	消防団に来所をお願いし、当ホームの内部構造を公開、避難の際の迅速な対応に役立ててもらおう。定期的避難訓練に参加を要請する。	2ヶ月
3	18 21 23 25	本人の持っている能力を最大限に引き出し、活用する。	意欲が向上し生き生きと生活を送る。	地域の巡回バスを利用しての外出、レクリエーションの見直し、日常生活での家事への参加等個々に合った活動を促す。	3ヶ月
4	13	職員の研修への参加が行き渡っていない。(一部しか参加していない)	職員の意欲を改革する。(モチベーション向上を図る)	順次、研修への参加・社内研修の強化。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。